

[懸賞・上級]

51手以上

やさしい 大学院 風みどり

☆今回も講義付です。テーマは「香剥がし」。もう随分新作の発表をみていないテーマだ。縦に並んだ4枚の香を消去してしまうという趣向作である。

☆駒Xを使って香を剥がす。すると駒に香が手に入る。それで台駒で駒Xを再び入手する事が出来る。これで次のサイクルにつながる。剥がす駒が香というのは実に都合の良い駒だと言える。

☆それで長篇創作にも解図にもちようど良い入門編なのが香剥がしというわけなのである。
☆さっそく例題に挑戦して頂きたい。

【例題】

四街道市 馬屋原剛

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				皇	帝	将	王		一
				皇					二
				皇		と			三
				皇	帝	将	王	歩	四
				皇	帝	将	王		五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛歩4

- 22歩、11玉、13飛、12角合、同飛成、同玉、
- (45角、11玉、21歩成、同玉、54角、同香、22歩、11玉、13香、12角合、同香成、同玉×3、
- 45角、11玉、21歩成、同玉、54角、11玉、13香、12桂合、同香成、同玉、24桂、11玉、21角成、同玉、32桂成、

12玉、22成桂迄59手。

☆3手目の合駒は角が最善である事を確認できたなら、あとは基本設計通りに解決するはずである。角の限定打で香を剥がし、その香で角を入手する。最後は角が品切れなので桂合するしかなく収束に至るという筋書きである。

☆趣向手順は伊藤正さんの賀状作品にあったと記憶しているが、角を捨てる収束で発表価値を生み出したと判断した。まさに例題にうつつけの作品でした。

☆香剥がしは一時期大流行した趣向だ。例えば馬鋸や龍追と組み合わせられて大型化したり、香の移動を組み合わせられて複雑化したり、駒Xと香の交換ではなくX↓香↓Y↓Xという変換に発展させたり、その実現方法として複合剥がし(香だけでなく2種類の駒を剥がす)が生まれたたり。

☆しかし龍の2回転追いと組合わせた

やさ院1 入選●回

木更津市 佐藤和義

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	銀	金							一
	皇								二
歩	皇	王				馬			三
香	皇				銀				四
香	皇	香			銀				五
金		桂			銀				六
	銀	歩		歩					七
馬									八
	桂	金							九

持駒 銀桂

田島さんの発表作以来、香剥がし作品にはとんとこ無沙汰だ。もうこの鉱脈は掘り尽くされてしまったのだろうか。

☆いや決してそうだとは思えない。まだ、た面白い筋が眠っているのではなからうか。新鮮な感覚の新作が生まれる事を期待してやまない。

☆さて、出題作は大学院で出題しても十分通用するぐらい作り込んである作品だ。ただしメインの趣向部分に

やさ院2 入選●回

四街道市 馬屋原剛

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		香	香	金	香	馬	香		一
	香	皇		金				と	二
		香		香				桂	三
銀			歩				金	香	四
歩	皇							王	五
桂	銀	香							六
			桂			香			七
		歩	香			歩		香	八
					金	銀	飛		九

持駒 歩3

新鮮味がないのでこちらでの出題になつた。楽しんで貰えるはずである。☆最初の2問がやさ院にしては難しいので3番目にはおなじみ菅野哲郎さんの楽しい作品を出題。1問解答でも楽しみに待っています。

☆今回は普通に手順を解答してください。

☆手数のヒントを。103手、105手、57手。☆ABC評価をお願いします。

やさ院3 入選●回

東京都 菅野哲郎

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		と					と		一
	香		と				香		二
香		王				歩		香	三
角			歩		歩		歩	歩	四
	銀		銀		銀		銀	歩	五
	香							と	六
	皇								七
		歩						香	八
								皇	九

持駒 なし

☆メール解答は Kazemidori+para@gmail.com
【締切】12月末日消印
【呈賞】1名

「ラインダンス」